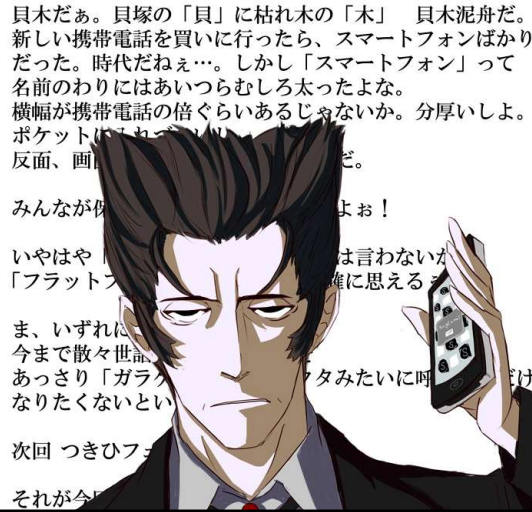


生化学 10回目 内分泌



内分泌

導管をもたない分泌腺が、分泌物を直接あるいはリンパを介して血液中に出すことをいう。

この導管をもたない分泌腺を内分泌腺という。

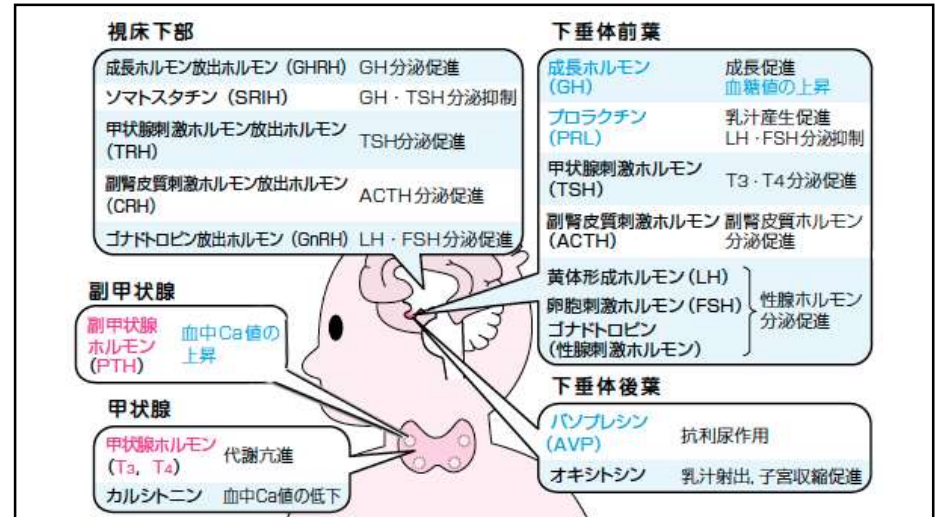
内分泌腺でつくられる分泌物をホルモンという。

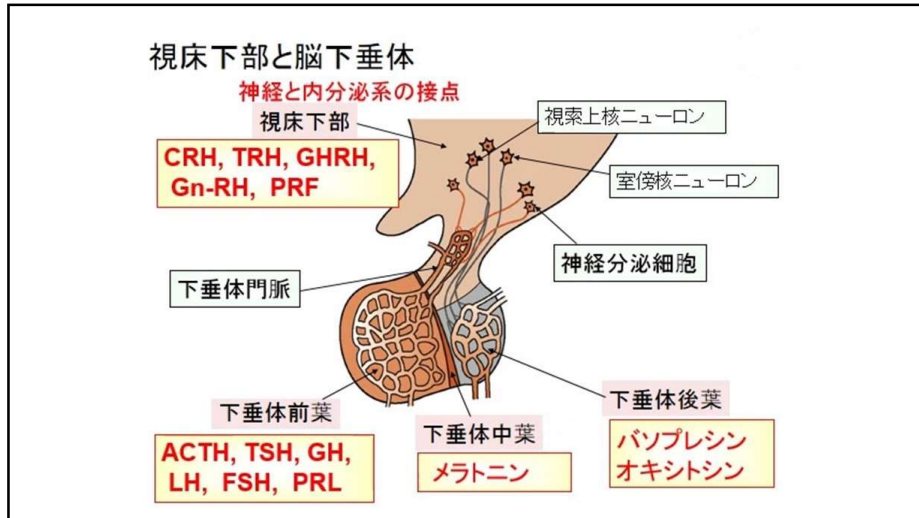
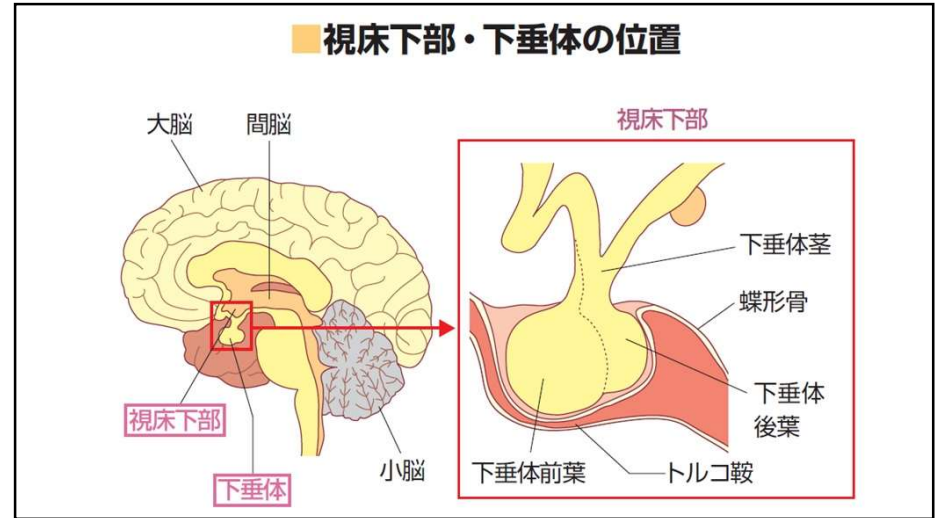
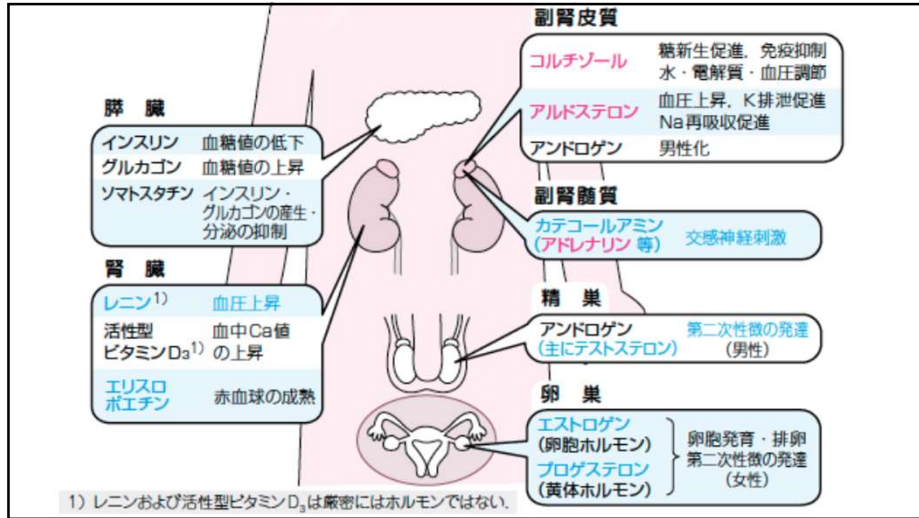
ホルモンは血流に乗って標的器官に達し、その器官の機能を調節する。

内分泌器

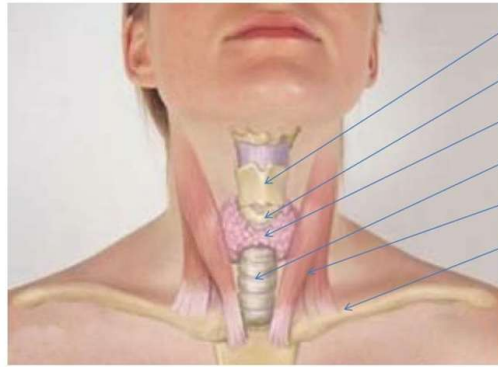
多細胞生物、特に動物において、ホルモンを分泌する器官のこと。
ホルモンを分泌する腺なので、内分泌腺ともいう。
それらを、内分泌器系または内分泌系、液体調整系とも呼ぶ。
内分泌器は共通の三つの特徴がある。

- ①ホルモンを分泌する細胞が存在する
- ②ホルモンは血液中に溶出して全身を回るため、器官内に血管が発達している
- ③分泌量を刻々と調節するため、その器官そのものも別のホルモンの作用を受ける





甲状腺の解剖学的位置



- ① 甲状軟骨
- ② 輪状軟骨
- ③ 甲状腺
- ④ 気管
- ⑤ 胸鎖乳突筋
- ⑥ 鎖骨

